

JR東海入社を歓迎!

新入社員に国労資料を配布



三島駅から研修センタまでの道で宣伝

4月6日は、三島駅より三島研修センターに通じる歩道にて、横断幕(入社おめでとう。国鉄労働組合)を掲げ、ビラを配布した。東海本部から渡邊委員長が参加、川畑組織部長が行動の先頭に立った。参加者は、エリ

宣伝行動を展開

東海本部は、3月26日開催の第3回地方組織部長会議で、組織拡大の今後の取り組みについて意思統一をおこなった。新入社員へは、4月6日から継続的に週末行動を行うことを決定し、取り組みを開始した。

ア本部から4名、静岡地本10名、名古屋地本2名が参加して、ビラを新入社員に手渡した。

4月13日の行動では、時間を繰り上げて宣伝行動を行い、多くの新入社員がビラや資料を受け取った。4月20日は、雨の中の行動で、資料をクリアファイルに入れるなどの対処をした。

国労を印象付け

今年の行動は、ビラ配布も好調に進み、国労の存在を知らせることに成功している。

この行動は、5月17日まで行われ、その後は職場での積極的な組織拡大行動を展開していくこととなる。

(報告 静岡地本 植田書記長)

協約改訂闘争! 職場から開始

東海本部は、4月19日、第1回地方書記長・業務部長・職協議長会議を開催し、春闘の中間総括と2012年・労働協約改訂交渉に向けての要求づくりの取り組みについて意思統一をはかった。また、「平成24年度・会社諸計画」についても意思統一を行い、要求集約にはいる。(東海本部指示25・26号)

職場からの要求を

東海本部は、仕事総点検運動を通じて出されている職場からの要求の獲得を目指し、交渉と職場3大要求運動を取り組んできた。

- ◎ 今年度も職場からの要求作りとして、組合員対象のアンケートを行う。
- ◎ 職場での要望や疑問点、気づいたこと等の出し合い、要求をまとめ、アンケートに記入する。

職場討議が大切

アンケート用紙は、従来と同様に組合員個人用と機関用(集約)がある。特に分会活動が重要であり、職場集会などを開催し、組合員のみならず職場全体の要求をまとめあげることなどが意思統一された。

ジェイアール東海バス ベアゼロ回答

4月27日、国労の春闘申入れに対し、ジェイアール東海バスは、ベアゼロ、夏季手当は2.5カ月と回答した。国労は、要求との乖離があり、持ち帰り検討とした。

【東海本部オルグ日程】

- ◎ 東海本部は、東京・静岡・名古屋・大阪の4地区でオルグを行い、取り組みの徹底をはかる。
- ◎ 静岡 場所：静岡地本 5月7日 15時
- ◎ 東京 場所：南部労政 5月11日 10時30分
- ◎ 名古屋 名古屋国鉄会館 5月11日 18時30分
- ◎ 大阪 場所：甲東会館 5月18日 18時30分

「がん」の保障 <生きるためのがん保険Days(デイズ)>		「生きる」を創る。Afiac			
保険期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢：0歳~80歳、スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合		生きるためのがん保険DAYS(デイズ) スタンダードプラン			
初めて診断確定されたとき		がんの場合		一時金として 100万円	
診断給付金		上皮内新生物の場合		一時金として 10万円	
入院したとき		入院給付金		1日につき 10,000円	
通院したとき		通院給付金		1日につき 10,000円	
手術したとき		手術治療給付金		1回につき 20万円	
放射線治療を受けたとき		放射線治療給付金		1回につき 20万円	
抗がん剤治療を受けたとき		抗がん剤治療を受けた月ごとに		10万円 (すべての保険期間を通じて通算600万円まで)	
(上皮内新生物は対象外) 抗がん剤治療給付金		乳がん・前立腺がんのホルモン療法するとき		5万円	
プレミアムサポート		訪問面談サービスと専門医紹介(このサービスは、株式会社法研が提供するサービスです)			
◆月払保険料(団体取扱) (2011年4月1日現在) 入院給付金日額10,000円 定額タイプ保険料 払込期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新)					
		35歳		45歳	
		55歳		65歳	
男性		3,656円		5,608円	
		9,360円		15,190円	
女性		3,734円		5,274円	
		6,864円		9,048円	
<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。					
<募集代理店> アベニール株式会社 AF007-2011-0186 4月25日 TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F <引受保険会社> アフラック 東京第三法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き コールセンター 0120-5555-95					

国鉄闘争を支援する 東海の会・前代表 成瀬昇さんを偲ぶ会開催

4月15日、名古屋市内の日本ガイシフォーラムで、昨年12月に2年余にわたる闘病生活をへて亡くなられた、成瀬昇さんを偲ぶ会が開かれた。国鉄闘争にご尽力戴いたことから国労役員や元役員等が多く参加し、深く感謝して冥福を祈った。

偲ぶ会は、成瀬さんが心魂をかたむけたずさわってきた革新懇運動のなかで交わりをもった各界の方たち、成瀬さんにお世話になった方たちの呼びかけで催された。成瀬さんの業績と人柄により会場には370人が集

まった。
この会には緒方靖夫日本共産党副委員長をはじめ、大黒作治全労連議長など各界を代表する方々が多数参列し、スピーチで成瀬さんとのエピソードなどが披露され、涙と笑いをさそった。



各界を代表する方々が成瀬さんとのエピソードなどを語る

争議で闘った労働者・労働組合を代表し、後藤清満元国労名古屋地本委員長が、JR発足前後の状況をふりかえり、成瀬さんの力添えへの感謝を述べた。
三重子夫人は、闘病生活をふりかえりながら、静かに息をひきとった最期を語り、会場には感動がひろが

り、しめやかな雰囲気につつまれるなかで故人との別れを惜しみながら、会は終わった。
会には、興水元委員長をはじめ、山梨前委員長、渡邊委員長や東海本部・名古屋・静岡地本の元役員が参列した。

成瀬さんの足跡

成瀬さんは、戦後に津島で地区労議長として60年安部など、歴史的な闘いの先頭に立ち、若くして津島市議会議員となり、愛知県地方労働組合評議会議員(愛労評)役員から事務局長・議長を歴任した。1973年には、社会党と共産党の共闘のもとに名古屋市の本山革新市政誕生の立役者として活躍した。
国鉄の分割・民営化後、JRが発足し、国労組合員が配転や出向などで差別され、弾圧されるも、成瀬さんは愛知県地方労働委員会(地労委)の労働者側委員(当時)として力をつくし、JR東海の犯した不当労

子ども手当が改正

子ども手当に代わる新たな手当を2012年度に創設するための改正児童手当法が30日午後の参院本会議で、民主、自民、公明各党などの賛成多数で可決、成立した。

手当の名称は、民主、自民、公明3党の合意に基づき、4月から自公政権時代の「児童手当」に戻される。

子ども手当は所得水準に関係なく給付していたが、新手当では所得制限を設け、6月から適用する。所得制限の対象は、夫婦と子ども2人のモデル世帯で年収960万円以上。

夫婦と子ども1人の場合は同917万8000円以上、3人だと同1002万1000円以上になる。

改正労働者派遣法案が可決・成立

先国会から継続審議となっていた改正労働者派遣法案が3月28日、参議院で可決・成立した。
今回の改正をめぐり、当初の提出時の法案では登録型派遣および製造業務派遣の原則禁止など事業規制強化に向けた改正が盛り込まれていたが、昨年11月の民主・自民・公明の3党合意

による修正でこれらの改正は見送りとされた。また、短期(日雇い)派遣についても「日々または2カ月以内の期間」の契約を原則禁止としていた部分が「30日以内」に緩和されるなど法案の主要部分が見直されたことにより多くの論議を呼んでいた。なお、改正法は法律の公布から6カ月以内に施行される。

働行為を暴き出し、地労委の救済命令をかちとるうえで、決定的な役割を果たされた。
豊かな経験と知識、そして何よりも庶民と労働者の立場に立ち、不正を許さない信念を貫き祈りいたします。

た方でした。私たちには、国鉄闘争、国労の闘いの支援、共闘組織のまとめ役として、多大なる力添えをいただいた。
ここにあらためてご冥福をお祈りいたします。

入院、地震、火災、交通事故… 一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。
何事も備えあれば憂いなし。
あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、
しっかり組み合わせて幅広く保障します。



火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済